

市民意向調査の結果

1. 市民意向調査の実施

中津川市総合計画の策定に向け、住民意見を収集するため市民意向調査を実施した。方法は、定量調査を目的とするアンケートと、自由意見を収集するグループインタビューとした。

【調査手法】

① アンケート調査（一般）

【別途調査】 一般向け Web 方式

【別途調査】 小中学校生向け Web 方式

② グループインタビュー（関連団体）

2-1. アンケート調査（一般）

（1）実施概要

調査目的	中津川市総合計画を策定するための基礎資料として、中津川市の現状や課題、まちの姿など、市民を対象とした意向調査を行うことを目的とする
調査対象者	郵送調査：住民基本台帳から18歳以上の市民を対象に無作為抽出して郵送調査 【別途調査（Web）】：広報（市広報、市公式HPなど）による募集（市内高校生への協力依頼）
調査期間	郵送調査：9月16日～10月2日 【別途調査（Web）】：9月27日～10月28日
調査方法	郵送調査：郵送配布・回収（回答はWebを併用） 【別途調査（Web）】：Web方式
有効回答数 （回収率）	郵送調査：550票（回収率36.7%） 【別途調査（Web）】：710票

(2) 設問構成

1.現状の暮らしについて	
問 1	暮らしやすさ
問 2	誇りや愛着
問 3	施策の満足度、今後の重要度
2.今後の居住意向について	
問 4	今後の居住意向
問 5	住み続けたい理由
問 6	移りたい理由
3.これからのまちづくりについて	
問 7	市の強み（誇れるもの、他の市町村に負けていないと思うもの）
問 8	市の将来イメージ
問 9	優先して取り組むべき課題
問 10	リニアを活用したまちづくりで重要なこと
4.中津川市のまちづくりについて（自由意見）	
問 11	住んでいてよかったと思うこと/思ったこと
問 12	まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための意見や提案、夢
5.あなた（ご回答いただいている方）について	
問 13	性別
問 14	年齢
問 15	住んでいる地区
問 16	家族構成
問 17	職業
問 18	通勤・通学先
問 19	居住経験

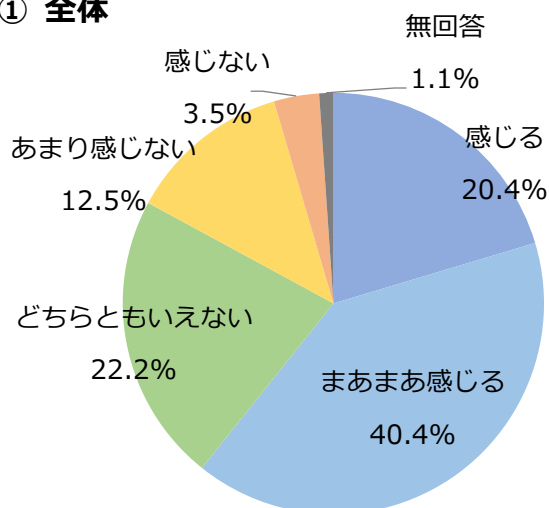
(3) 集計結果（抜粋）

■ 誇り

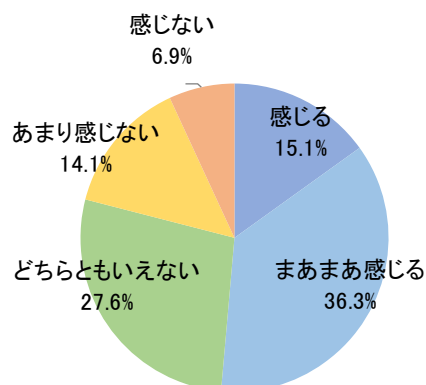
問 2. 誇りや愛着

◆ 誇りや愛着は、「感じる」「まあまあ感じる」が郵送調査で 60.6%、別途調査（Web）で 51.4%となっている。

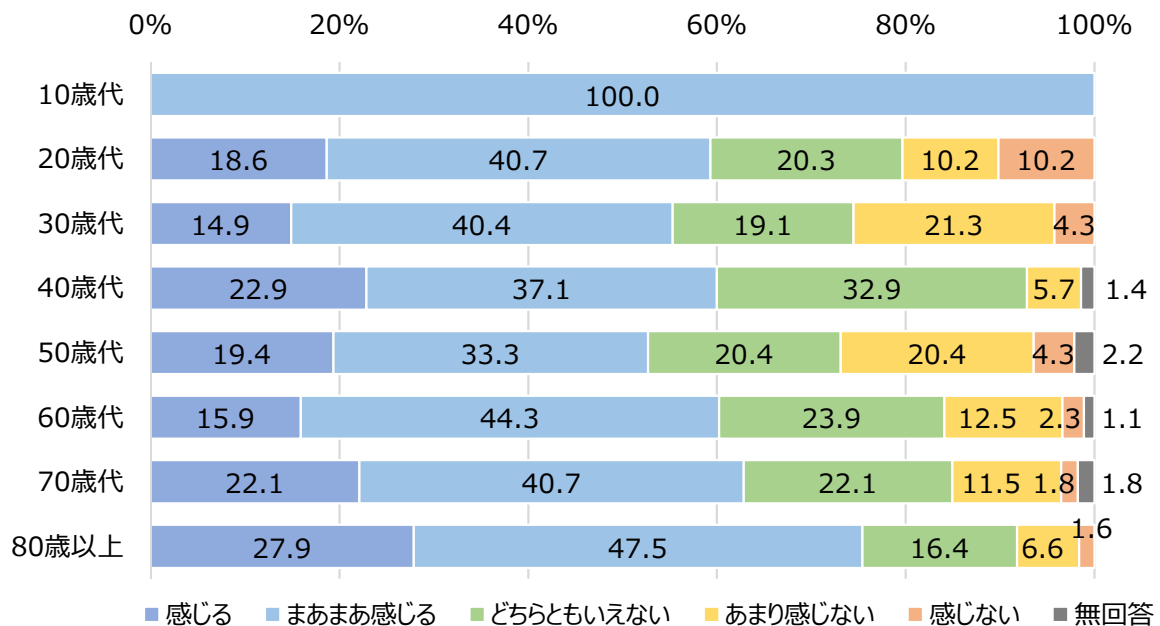
① 全体



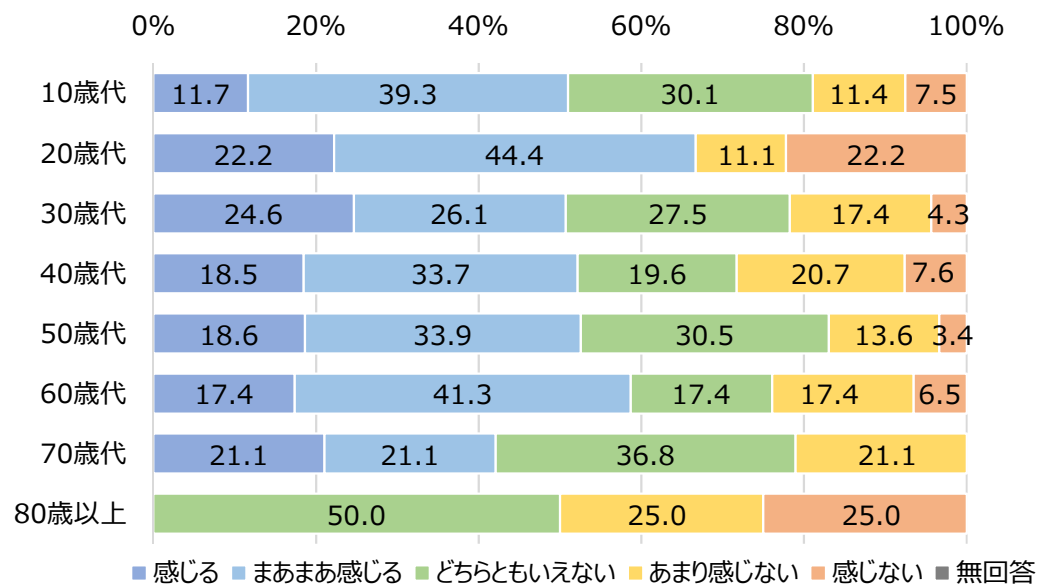
【別途調査（Web）】



②年代別



【別途調査 (Web)】



■施策の満足度、今後の重要度

問3. 施策の満足度・重要度

■満足度と必要性を以下のように点数化し、スコアを算出する

算出式：スコア＝合計点数／無回答を除く回答数

＜満足度＞

選択肢	点数
満足	10
ある程度満足	5
どちらでもない	0
あまり満足でない	-5
満足でない	-10

＜重要度＞

選択肢	点数
重要	10
やや重要	5
どちらでもない	0
あまり重要でない	-5
重要でない	-10

■散布図について

- ・散布図は、横軸を満足度、縦軸を重要度とし、右に行くほど満足度が低く、上に行くほど重要度が高くなっている。散布図は次の4分野に分類できる。

【重点維持分野】満足度、重要度ともに平均値より高い項目

- ・市民が必要と感じていて、かつ、満足傾向にある施策
 - ▶取り組みに対する成果が表れており、今後も重点的に維持していく必要がある

【重点改善分野】満足度が平均値より低く、重要度が平均値より高い項目

- ・市民が必要と感じていて、かつ、不満傾向にある施策
 - ▶取り組みに対する市民ニーズが特に高く、優先的に改善していく必要がある

【維持分野】満足度が平均値より高く、重要度が平均値より低い項目

- ・満足傾向にあるが、市民が必要と感じていない施策
 - ▶取り組みに対する成果が表れており、取り組みへの理解を得ながら維持していく必要がある

【改善分野】満足度、重要度ともに平均値より低い項目

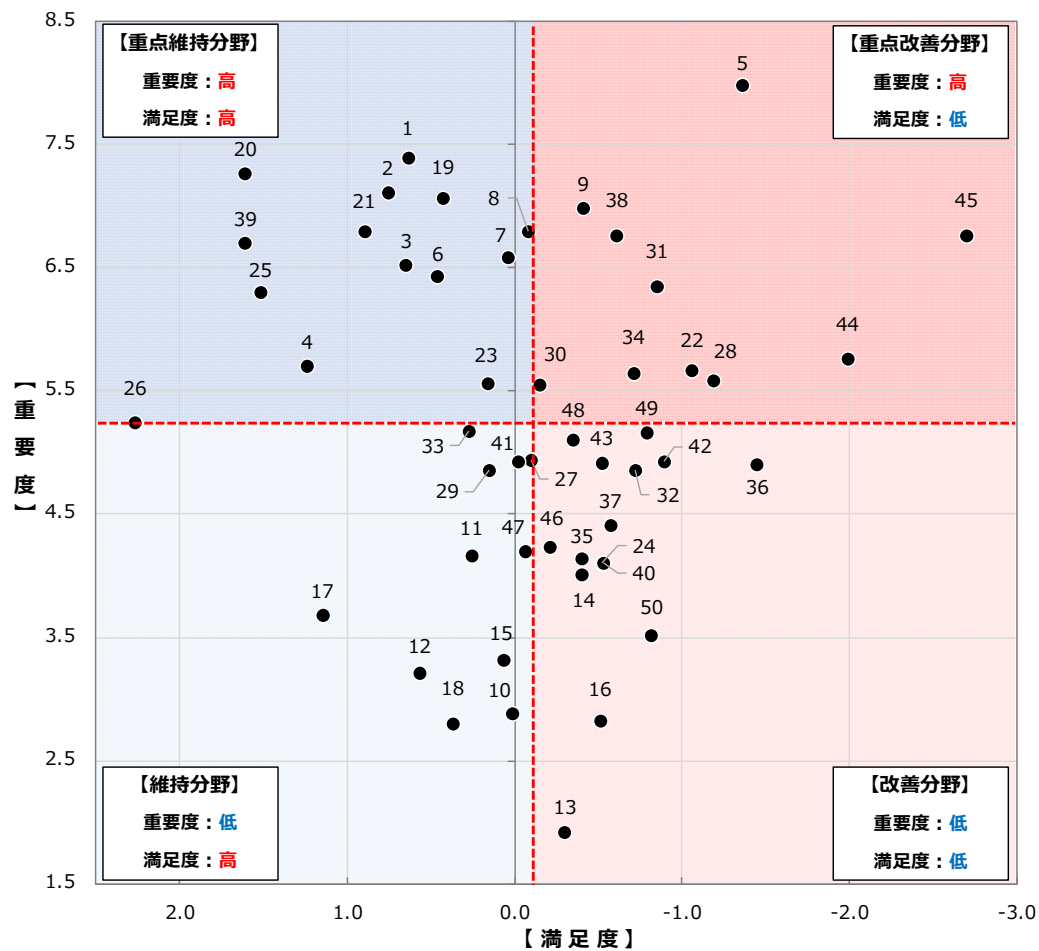
- ・不満傾向にあるが、市民が必要と感じていない施策
 - ▶改善ニーズはあるものの、重要度の認識が低く、取り組みへの理解を得ながら改善していく必要がある

■施策一覧

分野	選択項目
子育て・教育	1. 子育て支援の推進
	2. 学校教育の推進
	3. 幼児教育の推進
健康・福祉	4. 健康づくりの推進
	5. 地域医療の充実
	6. 児童福祉の充実
	7. 障がい者福祉の充実
	8. 高齢者福祉の充実
人権・共生社会	9. 社会保障の充実
	10. 多様性の尊重・多文化共生の推進
協働・コミュニティ	11. 人権教育の推進
	12. 協働・市民活動・コミュニティ活動の充実
移住・定住	13. 国際交流の充実
	14. 移住・定住の促進
生涯学習・社会人教育	15. 生涯学習の充実
	16. 社会人の学び直しの充実
文化・スポーツ	17. 歴史・文化、伝統芸能の保全・伝承・利活用
	18. スポーツの振興
防災・減災	19. 防災・減災対策の充実
消防・救急	20. 消防・救急体制の充実
交通安全・防犯	21. 防犯・交通安全対策の充実
	22. 消費生活対策の充実
自然環境	23. 自然環境の保全
	24. 再生可能エネルギー・新エネルギー導入の推進
生活環境	25. ごみ対策の充実
	26. し尿収集・処理の充実
	27. 生活環境保全の推進（斎場・墓地の整備等）
商工業	28. 商業の振興
	29. 工業の振興
	30. 地場産業の振興
	31. 雇用対策の充実
	32. 企業誘致の推進
観光	33. 観光の振興
農林業	34. 農業の振興
	35. 畜産の振興
	36. 鳥獣害対策の充実
	37. 林業の振興
基盤整備	38. 道路、橋梁の整備・維持管理
	39. 上下水道の整備・維持管理
	40. リニアを活かす基盤整備
都市計画・整備	41. 良好な街並み・景観の整備
	42. 計画的な都市整備の推進
	43. 公園・緑地の整備・維持管理
	44. 居住環境の整備（住宅改修補助、空き家対策など）
公共交通	45. 公共交通機関の整備・充実
広報・広聴	46. 情報発信の強化
行政運営	47. 公共施設の適正化の推進
	48. 行政サービスの向上・適正化
	50. デジタル化の推進
財政運営	49. 効率的な財政運営の推進

■満足度×重要度（散布図）

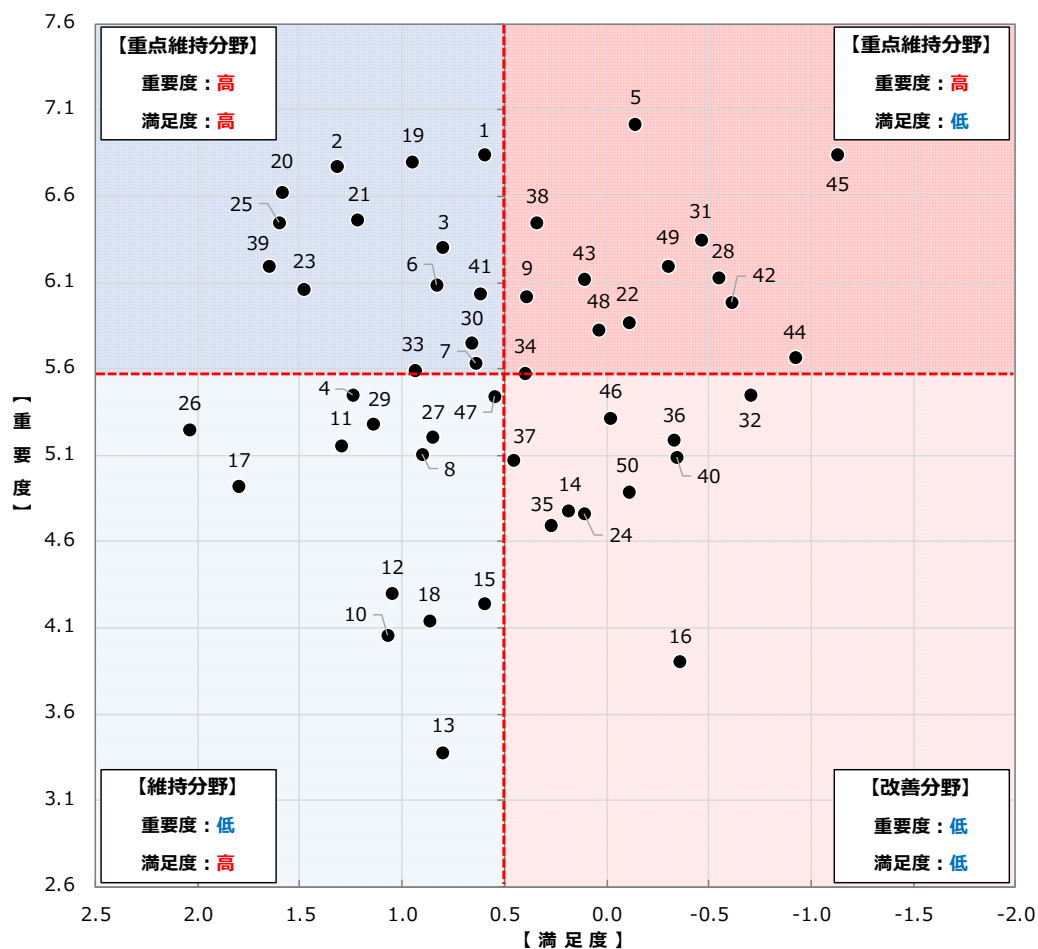
- ◆ 郵送調査の【重点改善分野】では、中心点からの距離が遠い順では、「5.地域医療の充実」「45. 公共交通機関の整備・充実」「44. 居住環境の整備（住宅改修補助、空き家対策など）」「9.社会保障の充実」「38. 道路、橋梁の整備・維持管理」となっている。



平均 満足度 -0.10
重要度 5.24

【別途調査（Web）】

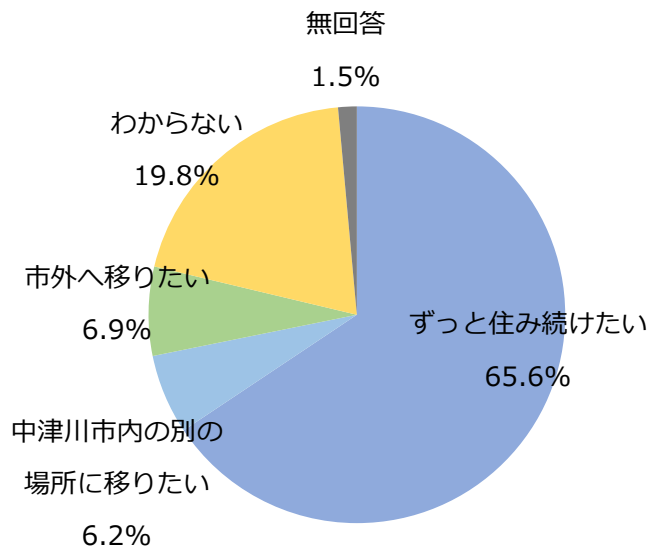
- ◆ 別途調査（Web）の【重点改善分野】では、中心点からの距離が遠い順では、「45. 公共交通機関の整備・充実」「5. 地域医療の充実」「44. 居住環境の整備（住宅改修補助、空き家対策など）」「31. 雇用対策の充実」となっている。



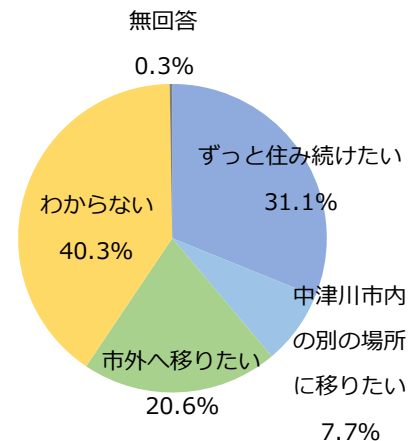
■今後の居留意向

問4. 今後も現在お住まいの場所に住み続けたいですか

- ◆ 郵送調査では、「ずっと住み続けたい」が6割以上、「わからない」が2割を占める。
- ◆ 別途調査（Web）では、「ずっと住み続けたい」が3割、「わからない」が4割となっている。



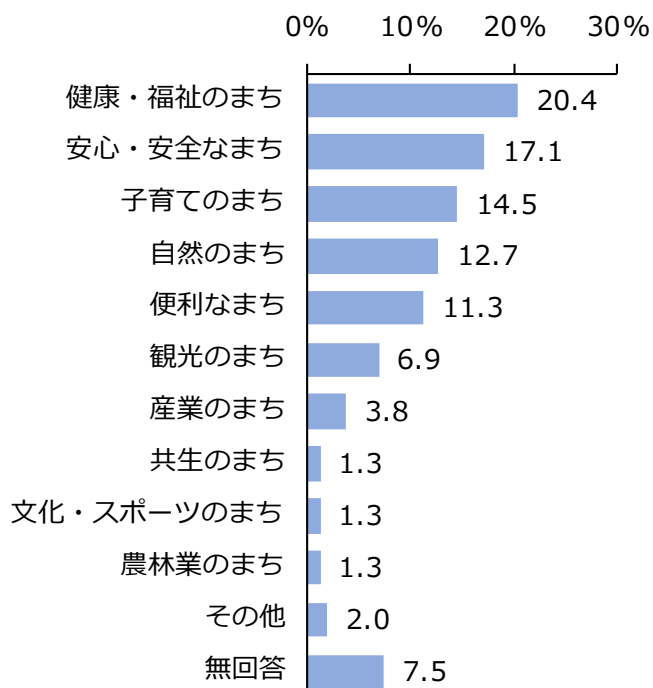
【別途調査（Web）】



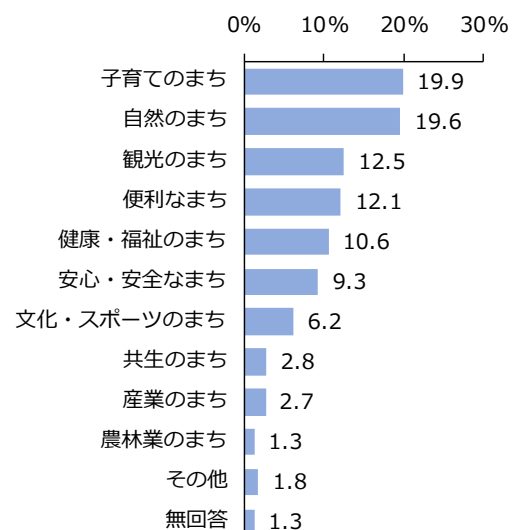
■市のイメージとして望ましいもの

問8. 市の将来イメージ

- ◆ 郵送調査では、「健康・福祉のまち」が20.4%、「安心・安全なまち」が17.1%となっている。
- ◆ 別途調査（Web）では、「子育てのまち」が19.9%、「自然のまち」が19.6%となっている。



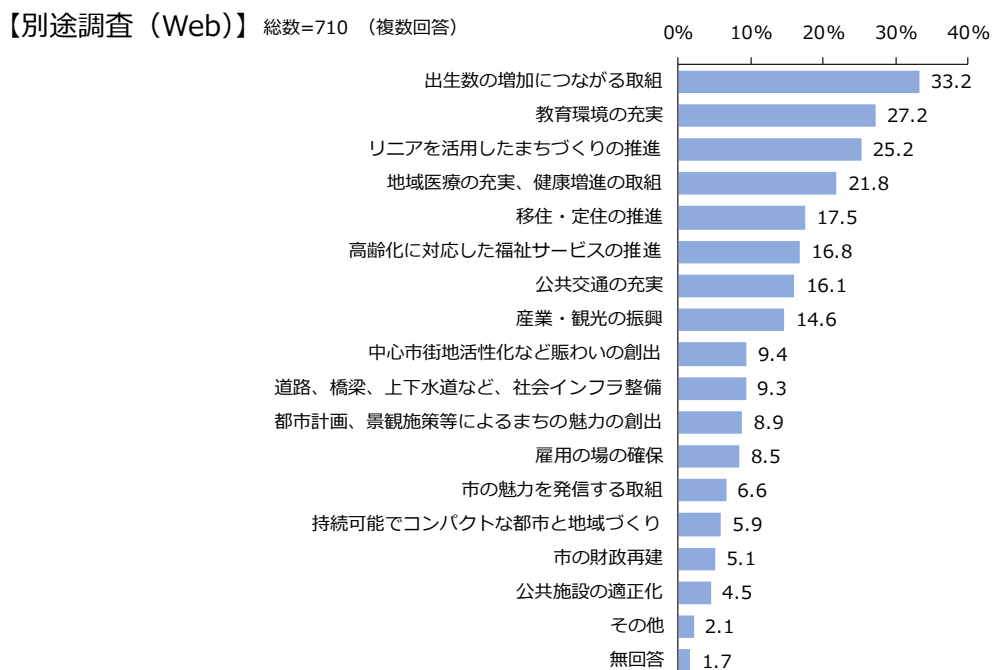
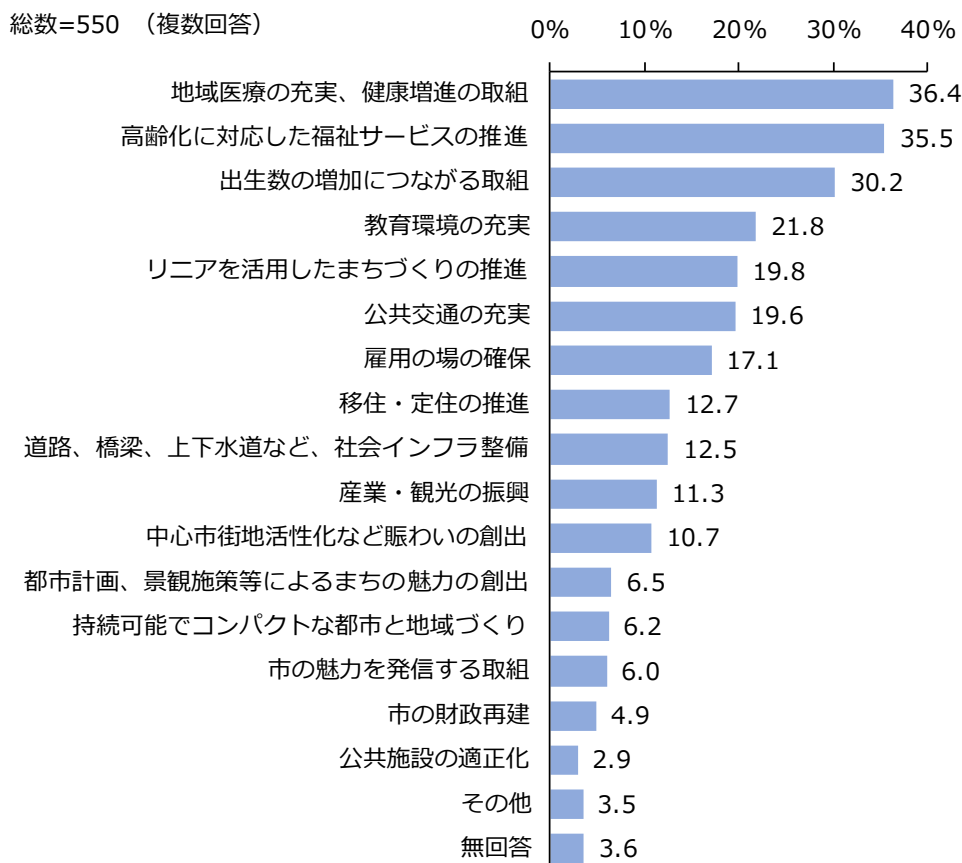
【別途調査（Web）】



■優先して取り組むべき課題

問9. 優先して取り組むべき課題

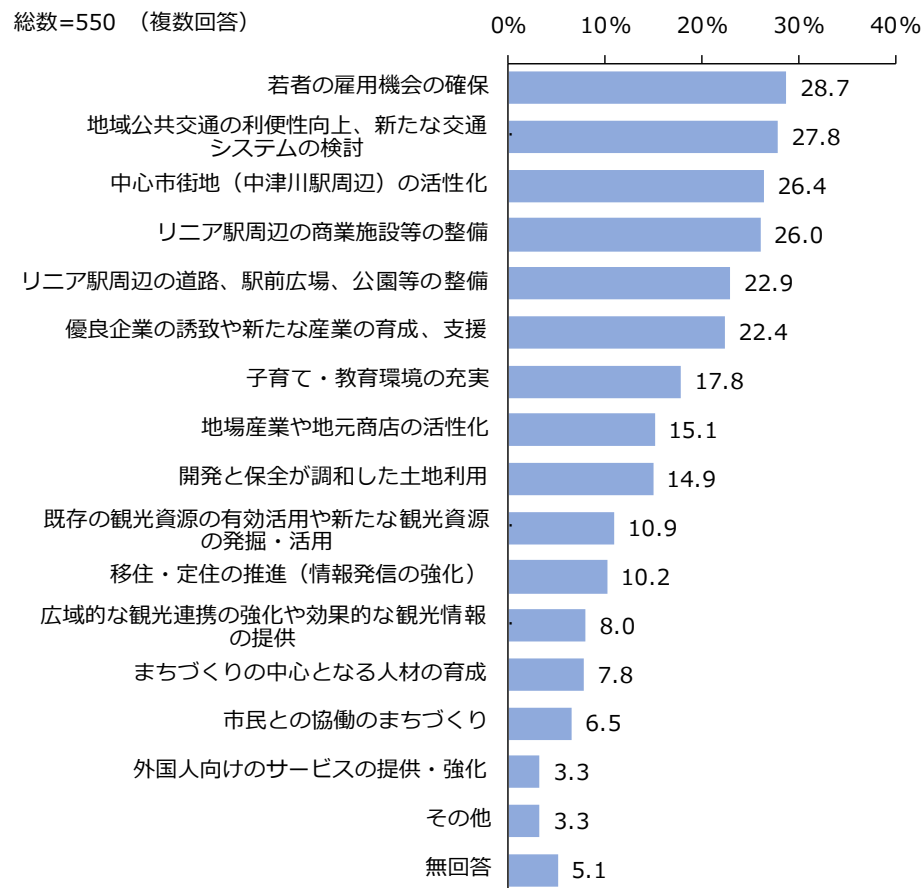
- ◆ 郵送調査では、「地域医療の充実、健康増進の取組」「高齢化に対応した福祉サービスの推進」「出生数の増加につながる取組」が上位3項目となっている。
- ◆ 別途調査（Web）では、「出生数の増加につながる取組」「教育環境の充実」「リニアを活用したまちづくりの推進」が上位3項目となっている。



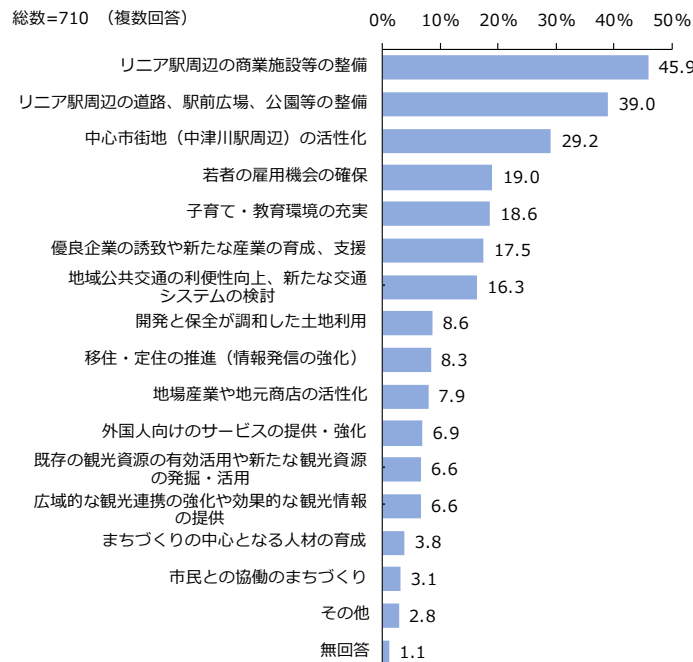
■ リニアを活用したまちづくりを進めるために重要なこと

問 10. リニアを活用したまちづくりで重要なこと

- ◆ 郵送調査では、「若者の雇用機会の確保」「地域公共交通システムの利便性向上」「中心市街地（中津川駅周辺）の活性化」が上位3項目となっている。
- ◆ 別途調査（Web）は、「リニア駅周辺の商業施設等の整備」「リニア駅周辺の道路、駅前広場、公園等の整備」「中心市街地の活性化」が上位3項目となっている。



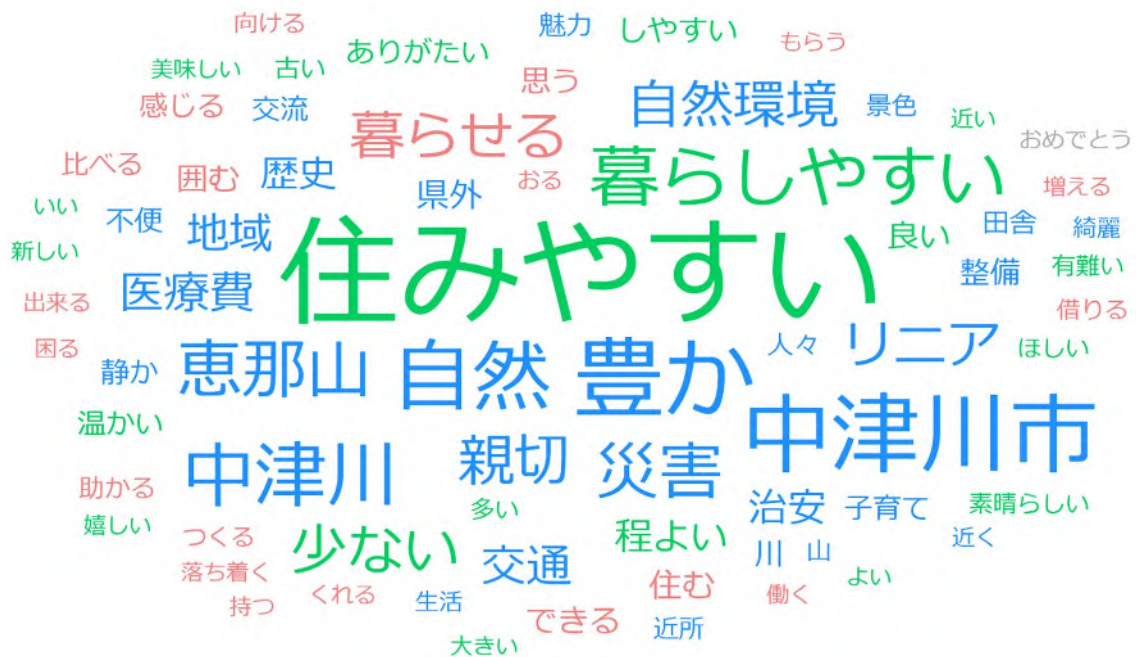
【別途調査（Web）】



■住んでいてよかったエピソード

問 11. 住んでいてよかったと思うこと/思ったこと

- ◆ 郵送調査では、「自然が豊か」「人のやさしさ、温かさ、親切」「災害が少ない」に関する意見が多い。
- ◆ 別途調査（Web）では、「自然が豊か」「人のやさしさ、温かさ、親切」「便利で住みやすい」に関するが多い。



ワードクラウド：住んでいてよかったと思うこと/思ったこと（郵送調査）

●代表的な意見、特徴的な意見

- ・夏に近くの川へ行くだけで子どもが喜ぶこと。ゴミ収集車が子どもに手をふったりしてあいさつしてくれること。
- ・子どものスポーツクラブを通して同級生に再会することがあった みんなも中津川にいてよく思っているのだと思うと嬉しかった。
- ・自然災害の被害が少なく、落ち着いて生活できていて、良い所だと思います。
- ・他県の友人が中津川にきてくれた時、「本当にいいところだね！」と言ってくれたこと。
- ・大きくもなく、小さくもない都市と田舎のバランスが良い市で交通の便も悪くない。コンパクトな市が住みやすいと思う。

●主な意見の分類

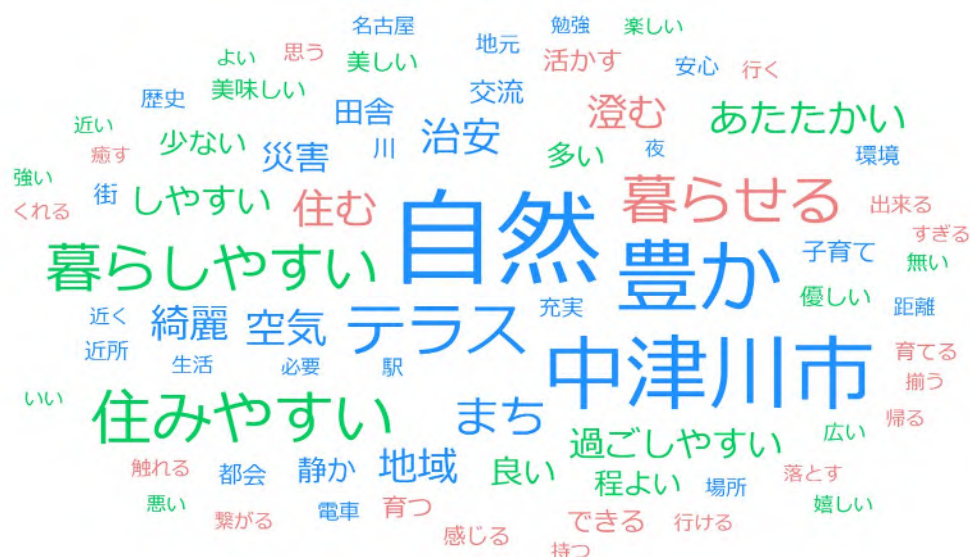
意見分類	回答数
その他	97
自然が豊か	59
人のやさしさ、温かさ、親切	32

災害が少ない	28
便利で住みやすい	18
子育てしやすい	16
歴史・文化がある	15

●その他の意見

- ・ 地域は電車やバスの公共交通機関があり、また自動車による近隣への移動についても利便性は良い。

【別途調査 (Web)】



ワーククラウド：住んでいてよかったと思うこと/思ったこと（別途調査（Web））

●代表的な意見、特徴的な意見

- ・自然が豊かで、のんびりした時間を過ごせることの有り難さを感じられる、静かな町。都会にしばらく行くと、人の多さと、スピードに疲れてしまい、中津川に帰ってきた時、この町の空気に触れてホッとする自分がいます。
- ・「知り合いの知り合いでつながる中津川のコミュニティ」が人間関係、防犯、歴史の伝承、子育てのしやすさにつながっていると思います。
- ・必要なものは近場でそろそろ。少し行けば大きな商業施設もある。嫌になる程、人があふれておらず、自然も豊かでとても生活するにはバランスがいいと思う。
- ・財布落としても返ってきた。
- ・小さな子どもがいます。ひと・まちテラス(子育て支援センター)や児童館にいつでも入れるところ、安心して遊ばせることができるのはとてもありがたいです。職員さんも優しく、親身になってくれます。

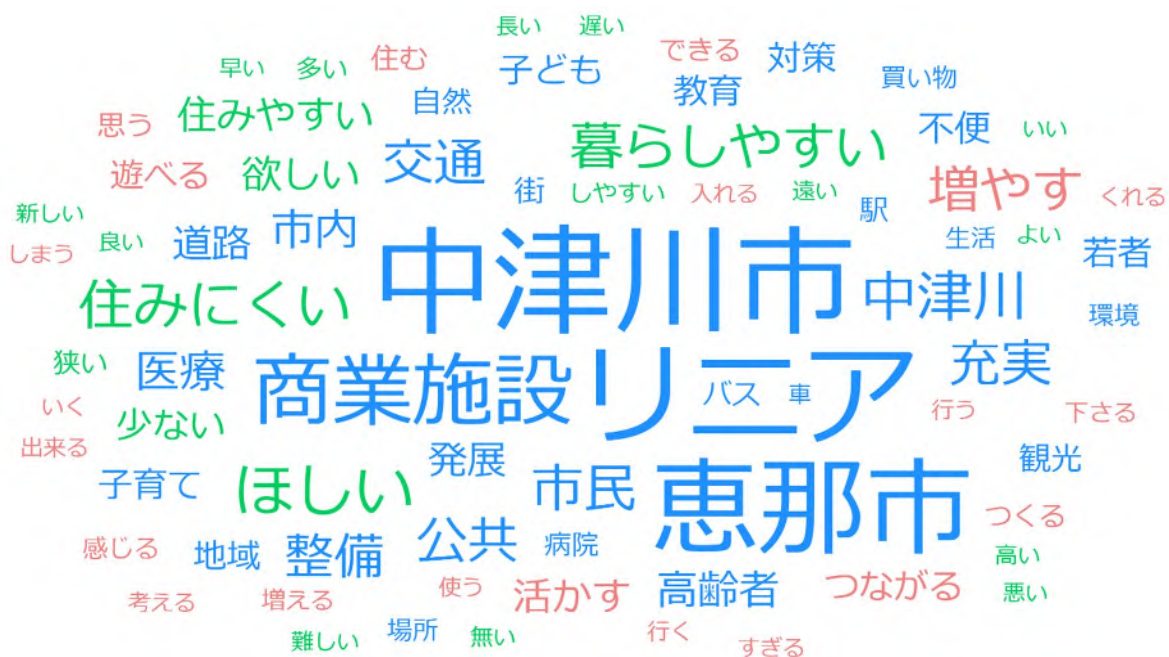
●主な意見の分類

意見分類	回答数
その他	129
自然が豊か	72
人のやさしさ、温かさ、親切	30
便利で住みやすい	22
治安が良い	18
静かで住みやすい	17
ひと・まちテラス	15

■ 自由回答

問 12. まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための意見や提案、夢

- ◆ 郵送調査では、「商工業」「子育て・教育」「健康・福祉」「都市計画・整備」「行政運営」に関する意見が多い。
- ◆ 別途調査（Web）では、「商工業」「健康・福祉」「都市計画・整備」「基盤整備」「子育て・教育」に関する意見が多い。



ワードクラウド：まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための意見や提案、夢（郵送調査）

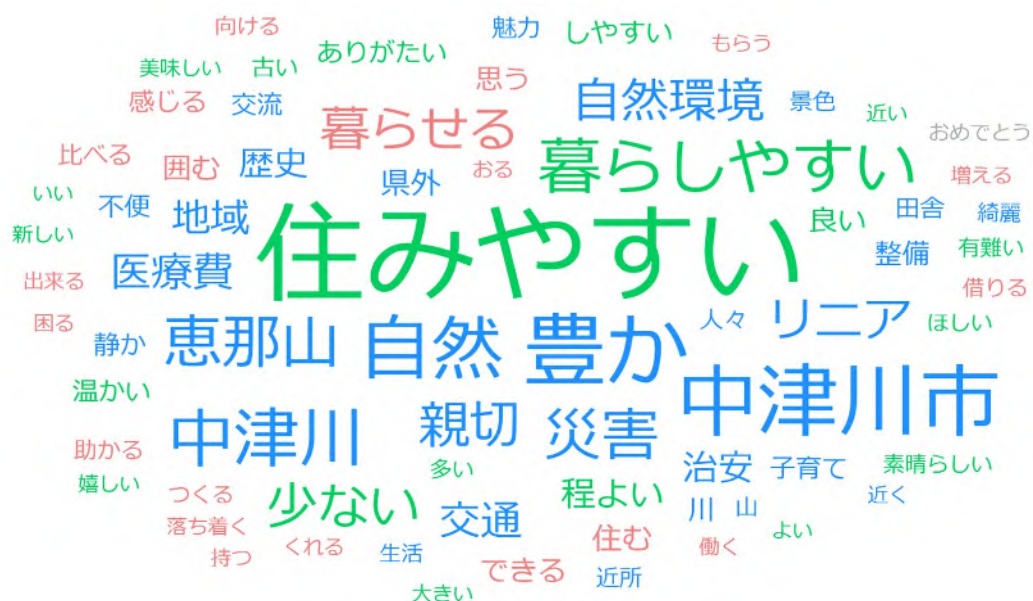
●代表的な意見、特徴的な意見

- ・駅前や商店街が寂しいので、気軽に入れるパン屋やカフェや外国人が訪れる銭湯などが増えると良い。
- ・歩いて行ける場所に、大人も子どもも楽しめるスポーツ施設が欲しい。
- ・子育て支援の充実に積極的に取り組んでほしい。
- ・幼保の区別なく、子どもを預けられる制度、長時間保育、病児保育等、母親が安心して働くことができるまちにしてほしい。
- ・移住、定住希望者には様々な助成制度を設けて、若い世代の移住者を増やして欲しい。
- ・坂下診療所の総合病院化。
- ・若い人たちがほっとするような空間を、お金をかけなくても、こつこつやれたらいい。
- ・将来の自分の住宅などの処理が不安。
- ・中津川市は坂が多く、公共施設に出入りする場所は階段が多いのでバリアフリーにしてほしい。

●意見の分類

分野	回答数
商工業	62
健康・福祉	52
都市計画・整備	51
基盤整備	46
子育て・教育	32
行政運営	31
公共交通	27
防災・防犯	23
観光	19
協働・コミュニティ	17
移住・定住	15
自然環境	10
広報・広聴	8
生活環境	7
文化・スポーツ	6
農林業	6
人権・共生社会	2
生涯学習・社会人教育	0

【別途調査（Web）】



ワードクラウド：まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための意見や提案、夢
(別途調査（Web）)

●代表的な意見、特徴的な意見

- ・買い物・遊べる場所をもっと増やして若者が楽しめる街づくりをしてほしい
- ・育休を取ると、在園児が退園させられる制度は無くしていただきたい。
- ・医療施設、特に小児科や婦人科をもっと増やしてほしい。
- ・各地域の観光資源の整備と近代的な開発を両立させ古き良き物と最先端が共存するまちづくりが必要。
- ・今後、リニアを重視した街づくりにシフトしていくのだと予想しますが、少し離れたところの地域においても最低限の生活環境は維持していただきたい。
- ・リニア駅～中心部と農村地域、それぞれの良さを関東圏に積極的にアピールして欲しい。

●意見の分類

分野	回答数
商工業	146
子育て・教育	48
健康・福祉	45
都市計画・整備	37
行政運営	33
基盤整備	31
公共交通	29

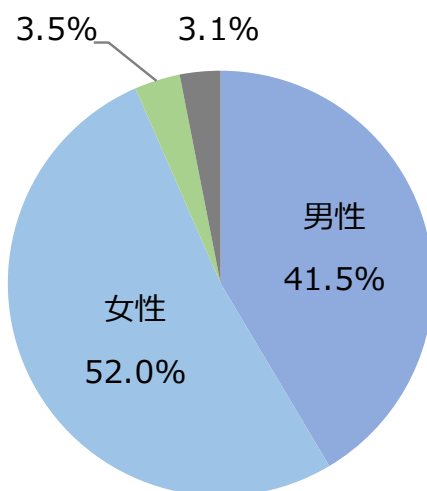
分野	回答数
移住・定住	18
協働・コミュニティ	15
広報・広聴	15
観光	14
文化・スポーツ	12
防災・防犯	5
農林業	5
生活環境	4
自然環境	3
人権・共生社会	1
生涯学習・社会人教育	0

■回答者の属性

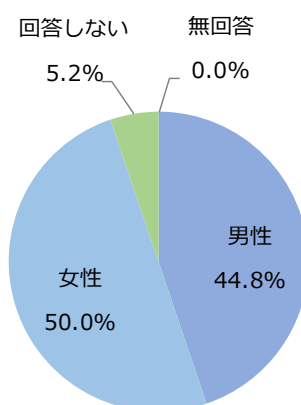
- ◆ 性別は、いずれも女性の回答者の割合が高い。
- ◆ 年代は、郵送調査で70歳以上が20.5%で最多を占め、別途調査（Web）で10歳以上が58.0%で最多となっている。
- ◆ 住んでいる地区は、いずれも中津地区が3割以上となっている。
- ◆ 家族構成は、いずれも二世帯で同居（親世代・子ども世代）が最多となっている。
- ◆ 職業は、郵送調査で会社員・団体職員が30.9%で最多を占め、別途調査（Web）では学生が56.3%で最多となっている。

問13. 性別

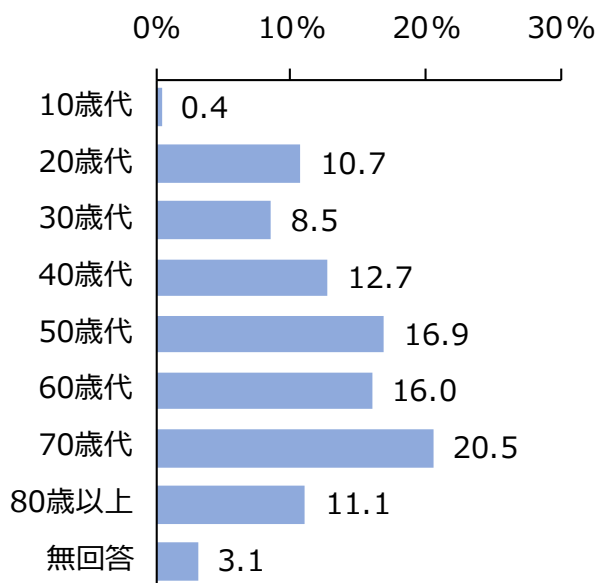
回答しない 無回答



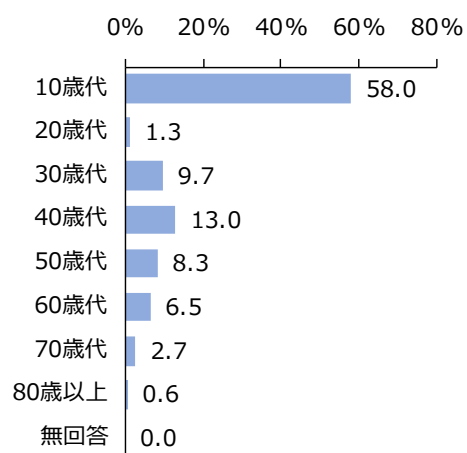
【別途調査（Web）】



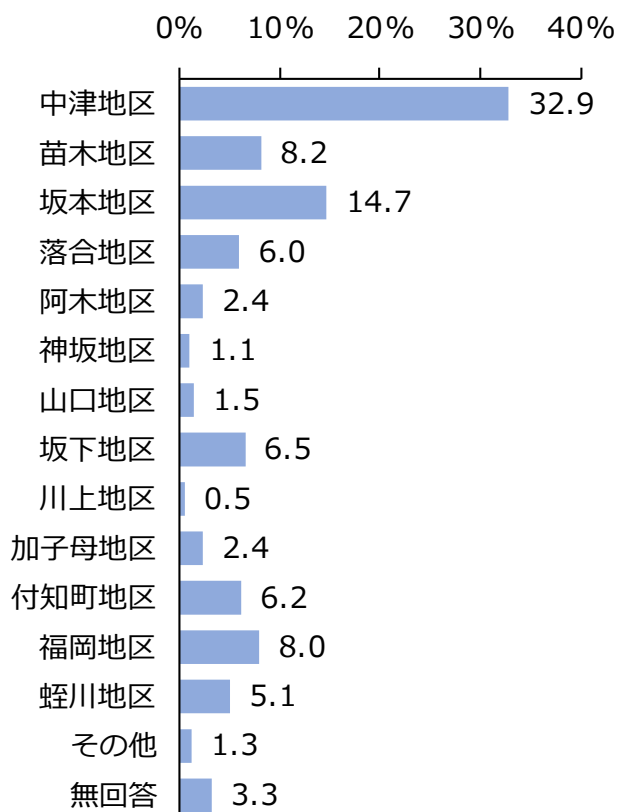
問 14. 年齢



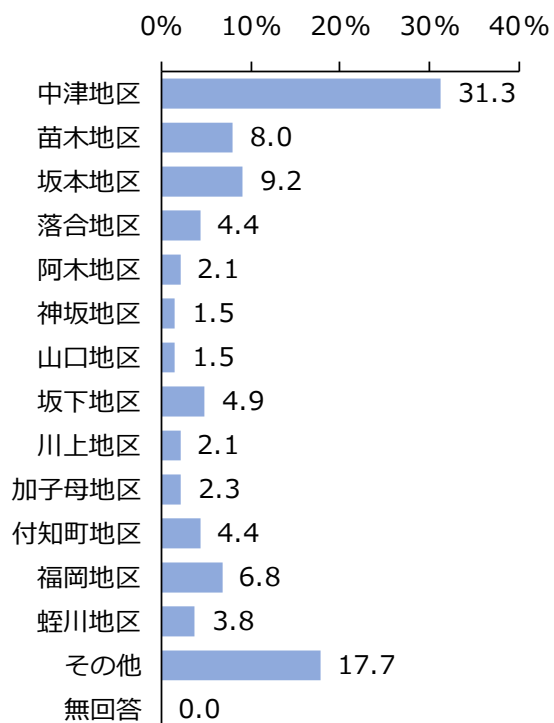
【別途調査 (Web)】



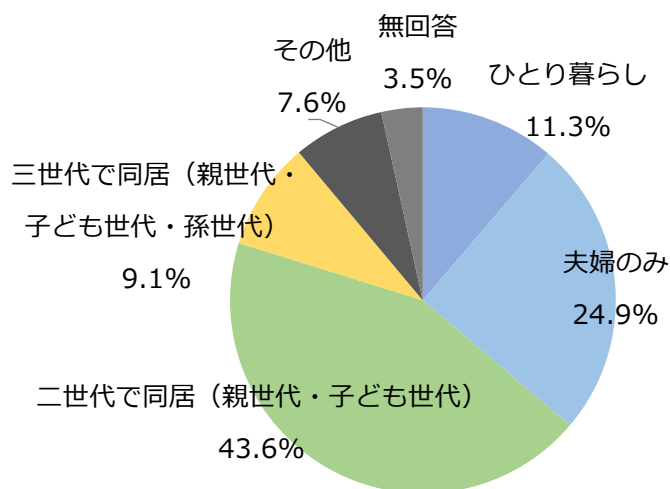
問 15. 住んでいる地区



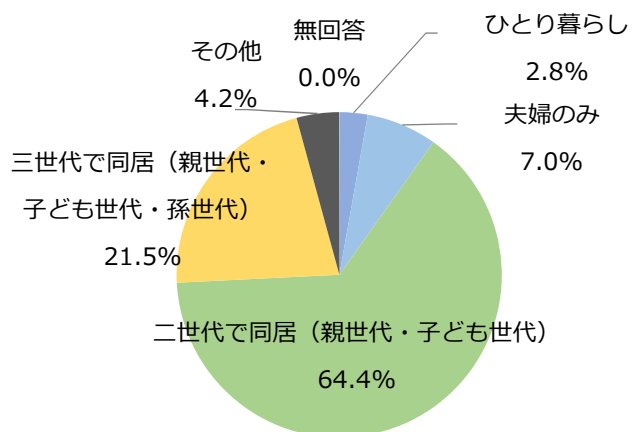
【別途調査 (Web)】



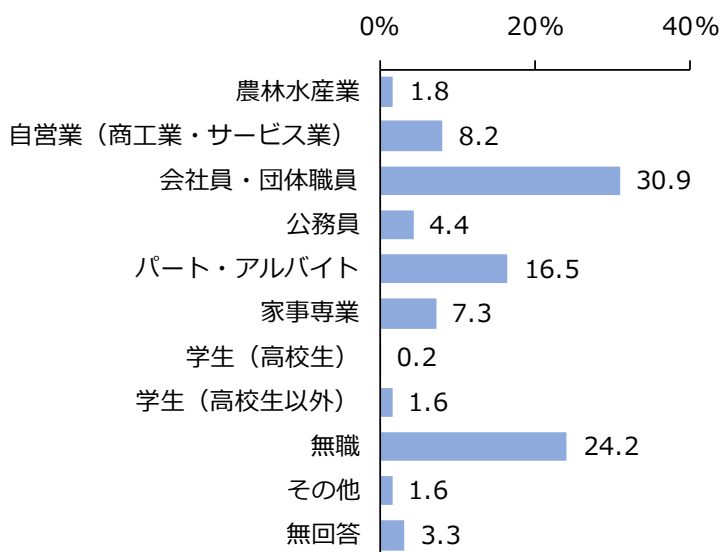
問 16. 家族構成



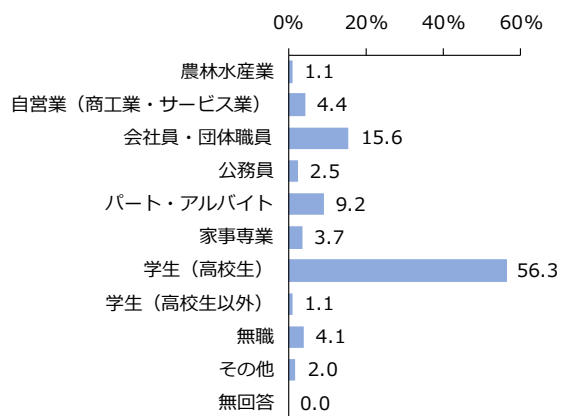
【別途調査（Web）】



問 17. 職業



【別途調査（Web）】



2-2. アンケート調査（小中学生）

（1）実施概要

調査目的	中津川市総合計画を策定するための基礎資料として、中津川市の現状や課題、まちの姿など、小中学生を対象とした意向調査を行うことを目的とする
調査対象者	小中学生（市内の小学5年生～中学3年生）3,193人
調査期間	令和6年9月20日～10月18日
調査方法	Web アンケート形式
有効回答数	1,172票

（2）設問構成

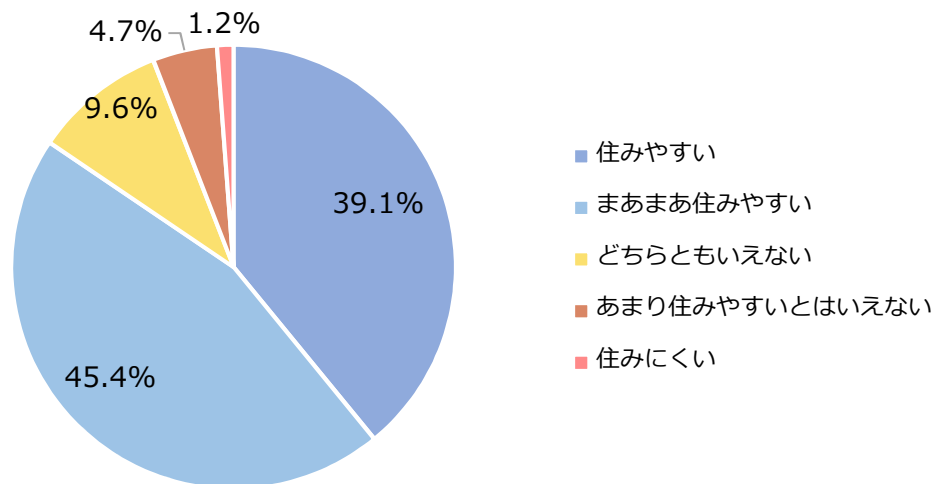
1.現状の暮らしについて	
問 1	暮らしやすさ
問 2	市への愛着
2.今後の居住意向について	
問 3	今後の居住意向
問 4	住み続けたい理由
問 5	移りたい理由
3.これからのまちづくりについて	
問 6	市の自慢（誇れるもの、他の市町村に負けていないと思うもの）
問 7	市長になったらしたいこと
問 8	リニアを活用したまちづくりで重要なこと
4.自由意見	
問 9	住んでよかったと思うこと／思ったこと
問 10	まちの発展や市民の暮らしを豊かにするための意見や提案、夢
5.基本属性	
問 11	性別
問 12	学年
問 13	住んでいる地区

(3) 集計結果（抜粋）

1.現状の暮らしについて

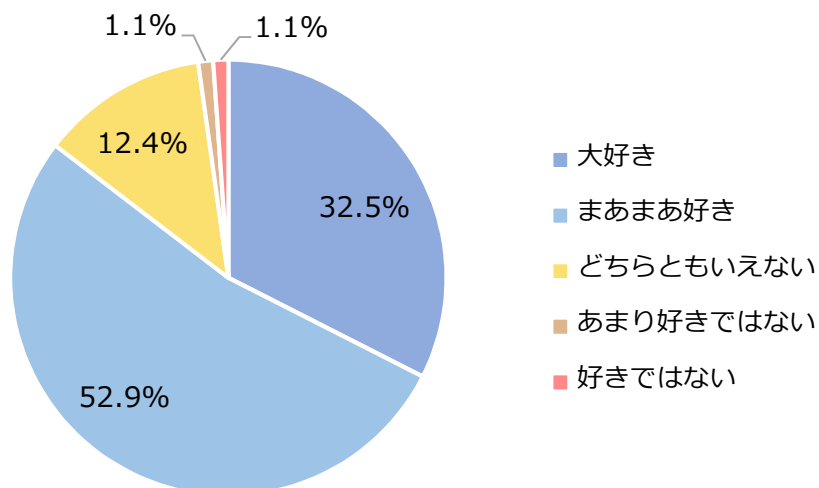
問1 あなたにとって、中津川市は住みやすいまちですか？

◆ 「住みやすい」「まあまあ住みやすい」が8割を超えている。



問2 あなたは、中津川市のことが好きですか？

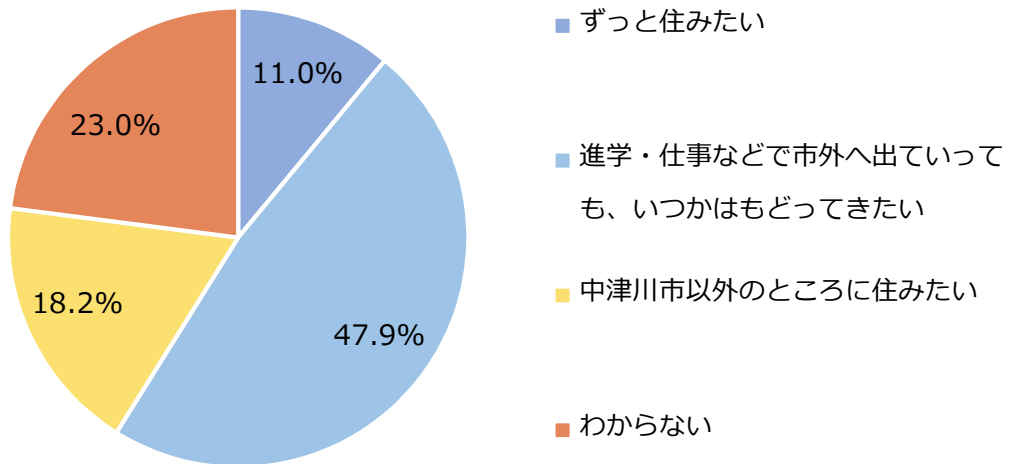
◆ 「大好き」「まあまあ好き」が8割を超えている。



2. 今後の居住意向について

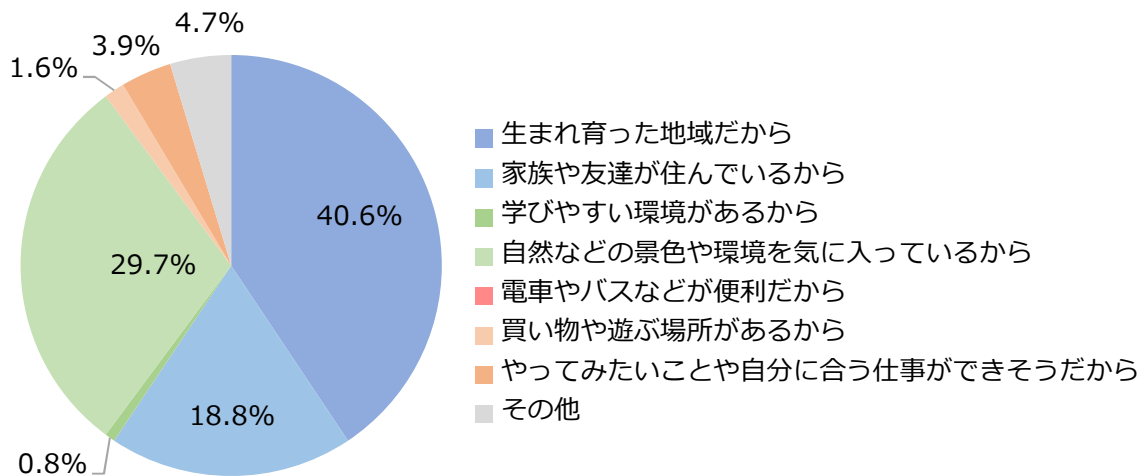
問3 あなたは大人になってからも中津川市に住みたいと思いますか？

◆ 「ずっと住みたい」「いつかはもどってきたい」が約6割となっている。



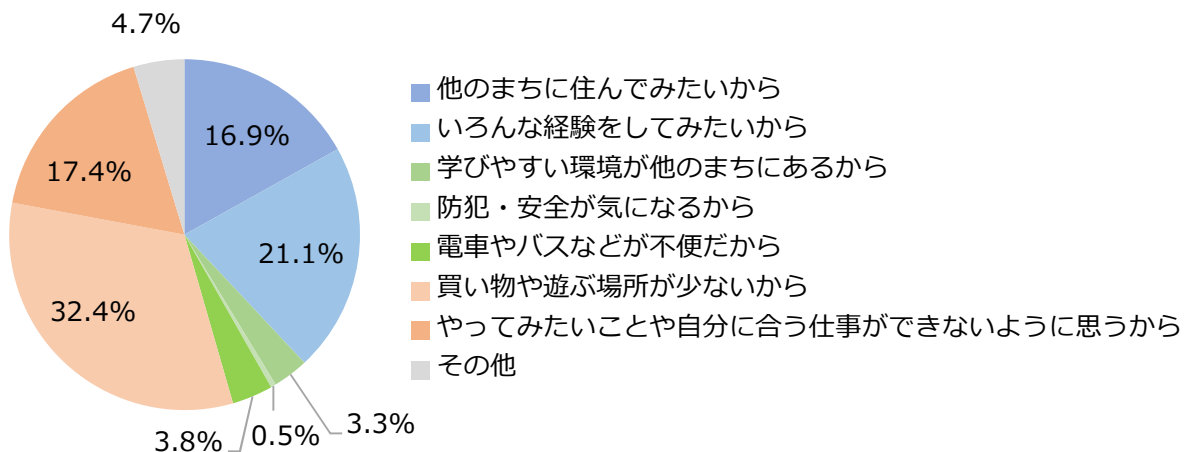
問4 問3で「1.ずっと住みたい」「2.進学・仕事などで市外へ出ていっても、いつかはもどってきたい」と回答した方にお聞きします。それはどうしてですか？

◆ 「ずっと住みたい」「いつかはもどってきたい」の理由としては、「生まれ育った地域だから」「自然などの景色や環境を気に入っているから」「家族や友達が住んでいるから」の意見が多い。



問5 問3で「3. 中津川市以外のところに住みたい」を選んだ方は、その理由を教えてください。

- ◆ 市外に住みたい理由として、「買い物や遊ぶ場所が少ないから」「いろんな経験をしてみたいから」「やってみたいことや自分に合う仕事ができないように思うから」「他のまちに住んでみたいから」の意見が多い。



3. これからのまちづくりについて

問6 あなたは、中津川市が自慢（じまん）できるもの、他の市町村に負けていないと思うものは何だと思いますか？

- ◆ 自慢は、栗きんとんなどの食べ物のおいしさや豊富さと、自然に関する意見が多い。
 ◆ また、防犯など安心・安全に対する意見も多くあった。

●意見分類

意見分類	回答数
食べ物がおいしい、豊富(栗きんとん・郷土料理・新鮮な食材など)	541
自然が豊か	377
人がやさしい、あいさつ	78
その他	78
観光スポットや観光客の多さ	76
歴史や文化がある	74
リニア	72
水が綺麗、おいしい	69
空気が綺麗、おいしい	57
安心・安全	34
山がある	29

地域イベント	20
程よい田舎	18
景色	18

●主な意見

主な意見
ひと・まちテラスという勉強などがしやすく、きれいな場所ができたこと
リニアの駅ができる
栗きんとんなど有名なものがある
中津川市市民国際交流事業「中学生タイ研修」
緑などの自然の豊かさ 中山道や馬籠宿などの歴史の観光場所
いい陸上競技場があるところ
面積の大きさ、特産品、中津川市民病院日本で初めてのMRI装置が診療用に設置されたこと
子供の成果を称えるのが良いところ（子ども金メダルなど）
緑のすてきな街でもあるし、ぎおんばや火の用心などの防災活動をやっていることを誇りに思っている。
通りすがりの人が、挨拶をしてくれたり、挨拶をすると笑顔で挨拶を返してくれるところ

問7 もしあなたが中津川市の市長だったら、中津川市をどんなまちにしたいですか？

- ◆ 市長になったらしたいことは、「住みやすいまち」「商業施設（ショッピングモール、コンビニ、映画館）の充実」「自然を守る・活かす」といった意見が多い。
- ◆ 具体的には、市の特産品である和菓子などの地域資源を生かす取り組みに関する意見もみられた。

●意見分類

意見分類	回答数
住みやすい、住み続けたいまち	229
商業施設（ショッピングモール、コンビニ、映画館などの娯楽施設）	201
その他	166
自然	160
楽しい	83
都会にしたい	81
安心・安全	77
交流	60

意見分類	回答数
来てみたいと思う、観光	60
交通	44
綺麗	42
観光スポット	40
便利	39
子育てしやすい	31
地域固有のもの	30
笑顔	26
賑やか	25
医療・福祉	17
イベントの実施	14
市民の意見を取り入れる	11
現状維持	11

●主な意見

主な意見
自然がたくさんあって、交通手段も便利で、もっと産業や人が集まるよう計画を立てて、誰もが便利に生活できるまちづくり
災害などの対策もしっかりして、他の市や県が困っていたら助けられて、全国を支えられるまちづくり
中津川市の特産品や苗木城等の観光地を世界に発信して世界や他県観光客に注目される中津川市、SNS 等でおすすめの地域伝統料理や五平餅の発信やふるさと等のオンラインショッピングを使った販売、移住者へ子育て費用や教育費、医療費への補助金支出
「こだわる」中津川市にしたいです。（「個」人個人が中津川に住む人が増えるようにするために、「駄」菓子や「和」菓子造りを行ったりして、「ル」ンルンな中津川市にする。）

問 8 将来、中津川市にはリニア駅がつくられます。リニアを活用したまちづくりのために、何が重要だと考えますか？

- ◆ 商業施設や観光スポットの整備に対する意見が多い。
- ◆ また、市が持つ自然資源の保全と活用に加え、「まちの魅力を伝える」という情報発信に関する意見が多くみられた。
- ◆ ほかに、駅前の活性化や地域の特産品開発に関する意見が多く寄せられている。

●意見分類

意見分類	回答数
商業施設をつくる	390
その他	352
観光スポットの整備	306
自然を守りつつ、活かす	196
まちの魅力を伝える	176
駅前の活性化	140
お土産など特産品をつくる	136
公共交通の充実	82
町の発展	76
安心安全	60
駐車場や道路の整備	56
人の多さ	52
飲食店をつくる	50
町をきれいにする	44
にぎやかな場所をつくる	38
ホテルなどを建てる	38
住みやすい町	32
イベントを行う	30
意見を聞く、協力する	26
言語対応	24
公園の整備	20
リニアへの理解	18
リニアの利用のしやすさ	18
住宅	14
金銭的支援	14

●主な意見

主な意見
リニア等身大模型を作り、駅に置く・リニアのマスコットキャラクターなどをつくる
リニアの駅から中津川市内に人が来るようなルートづくり 芸能人が住みたい、発信したいと思える土地づくり

4.自由意見

問9 中津川市に「住んでよかったと思ったこと」がありましたら、教えてください。

- ◆ 自然に関するエピソードが多い。次いで、人のやさしさ、親切に関するエピソードが挙げられた。

●意見分類

意見分類	回答数
自然・緑豊か	343
人	160
その他	142
空気が綺麗	119
特産品など食べ物がおいしい	73
川	63
治安が良い	57
静か	45
便利	43
災害が少ない	37
のどか・過ごしやすい	35
人の規模がちょうどいい	25
歴史や文化	24
都会過ぎず田舎過ぎない	16
お店がある	16
空気	12
リニア	11

●主な意見

主な意見
夏場は川遊びにたくさん出かけられること。 中津川市は広いため、自由研究で、地域による温度差や特産物の違いを知ることができた
中津川市市民交際交流事業「中学生タイ研修」でタイの方達と交流できたこと
大きな災害がない 意外に便利 18歳までの医療費の無償化
ひとまちテラスができて、たくさんのお店やイベントが増えたこと 木曽川があってほこりに思ったこと。

問 10 中津川市のまちがより良くなり、市民のみなさんのくらしを豊かにするための、ご意見や夢を聞かせてください。

集計方法：意見は、行政分野の分類で集計し、一人の回答が複数の内容にわたる場合は、複数回答としてそれぞれの項目に分類

●主な意見

行政分野	施策	回答数
子育て・教育		38
	子育て支援の推進	9
	学校教育の推進	29
	幼児教育の推進	0
健康・福祉		39
	健康づくりの推進	1
	地域医療の充実	10
	児童福祉の充実	11
	障がい者福祉の充実	0
	高齢者福祉の充実	6
	社会保障の充実	11
人権・共生社会		5
	多様性の尊重・多文化共生の推進	4
	人権教育の推進	1
協働・コミュニティ		52
	協働・市民活動・コミュニティ活動の充実	52
	国際交流の充実	0
移住・定住		12
	移住・定住の促進	12
生涯学習・社会人教育		0
	生涯学習の充実	0
	社会人の学び直しの充実	0
文化・スポーツ		16
	歴史・文化、伝統芸能の保全・伝承・利活用	7
	スポーツの振興	9
防災・防犯		3
	防災・減災対策の充実	3
消防・救急		0
	消防・救急体制の充実	0

行政分野	施策	回答数
交通安全・防犯		23
	防犯・交通安全対策の充実	23
	消費生活対策の充実	0
自然環境		74
	自然環境の保全	73
	再生可能エネルギー・新エネルギー導入の推進	1
生活環境		44
	ごみ対策の充実	44
	し尿収集・処理の充実	0
	生活環境保全の推進（斎場・墓地の整備等）	0
商工業		794
	商業の振興	386
	工業の振興	1
	地場産業の振興	8
	雇用対策の充実	17
	企業誘致の推進	382
観光		38
	観光の振興	38
農林業		6
	農業の振興	3
	畜産の振興	0
	鳥獣害対策の充実	3
	林業の振興	0
基盤整備		55
	道路、橋梁の整備・維持管理	46
	上下水道の整備・維持管理	0
	リニアを活かした基盤整備	9
都市計画・整備		108
	良好な街並み・景観の整備	8
	計画的な都市整備の推進	74
	公園・緑地の整備・維持管理	22
	居住環境の整備（住宅改修補助、空き家対策など）	4
公共交通		65
	公共交通機関の整備・充実	65

行政分野	施策	回答数
広報・広聴		10
	情報発信の強化	10
行政運営		156
	公共施設の適正化の推進	142
	行政サービスの向上・適正化	13
	デジタル化の推進	1
財政運営		13
	効率的な財政運営の推進	13

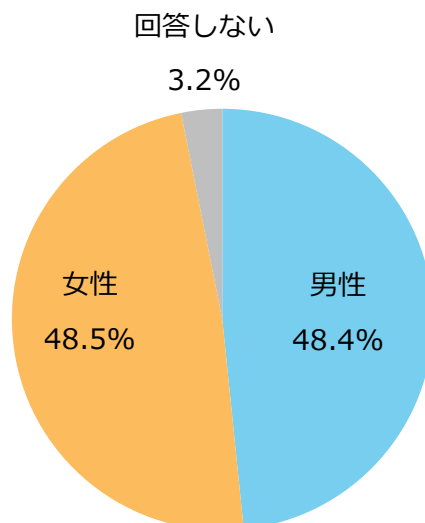
●主な意見

主な意見
図書館などでわからない問題を調べることのできるスペースを作してほしい。 若者向けのお店を増やしてほしい
もう少しお店がほしいことと、電車やバスでの移動がしやすくしてほしい
今の景観を残しながらも、もっと暮らしやすい便利なまちにしてほしい
通学路の道の整備をしてほしい
栗きんとんの街中津川ミュージアム、中山道の里マラソン、東濃大都市計画

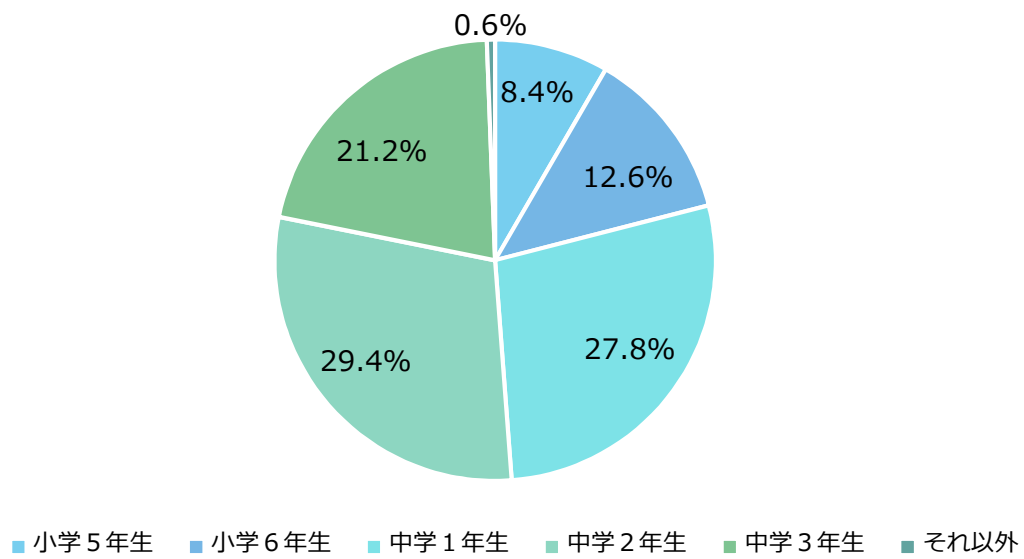
■5.基本属性

- ◆ 性別は、概ね同じ割合である。
- ◆ 学年は、小学生が2割、中学生が8割となっている。
- ◆ 地区は、中津地区と坂本地区の回答が多い。

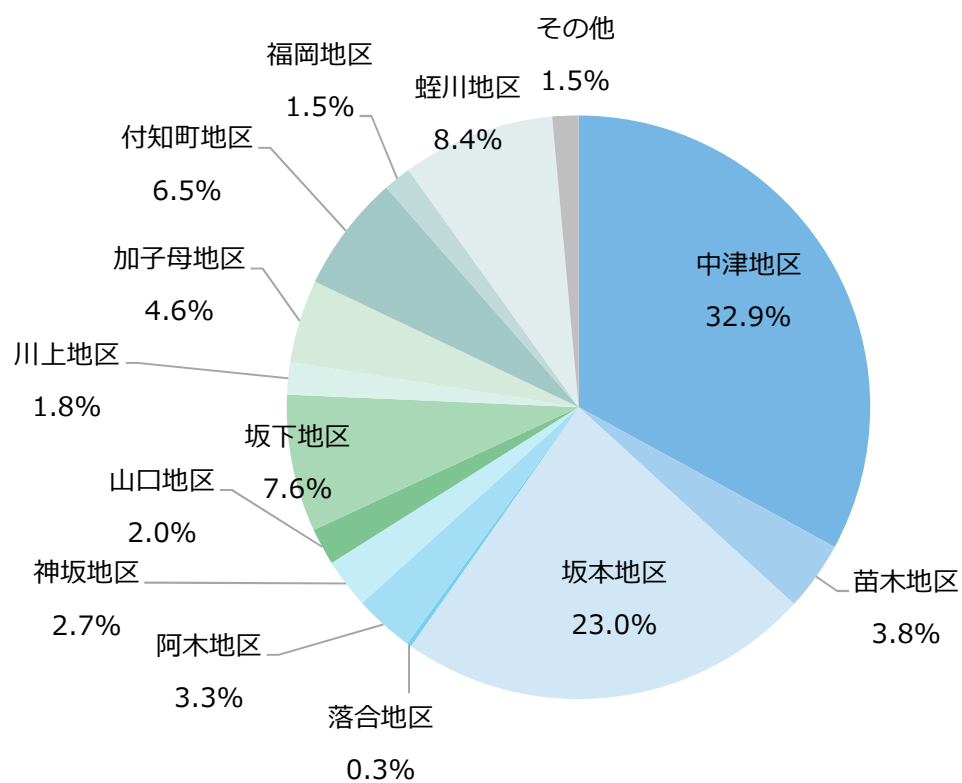
問 11 性別



問 12 学年



問 13 地区



2-3. グループインタビュー

(1) グループインタビューの概要

調査目的	中津川市総合計画を策定するための基礎資料として、各団体の代表者などから中津川市の現状や課題、まちの姿など、調査票を用いたインタビュー形式で意向把握を行うことを目的とする
調査対象者	市に関係する各分野の団体・グループ 56 団体（依頼数 146 団体） ※商業、観光、工業、農林水産業、地域活動関係者、子育て関係団体等
調査期間	10月1日～11月11日
調査方法	郵送配布・回収（回答は Web を併用）、Web 形式

(2) 設問構成

1. 現状について	
問 1	市のイメージを一言、その理由
問 2	市の強み（魅力、満足しているところ）と弱み（不満や不足しているところ）
問 3	施策で、満足しているものと不足しているもの
問 4	施策で、今後も必要としているものと不必要と思うもの
2. ご所属の専門・関係分野について	
問 5	現状や悩み
問 6	各分野の目指す姿、短期的、長期的に取り組むこと
3. 市の今後について	
問 7	2036 年の将来像
問 8	魅力的なまちにするための必要な取組
問 9	その他、自由意見

(3) 集計結果（抜粋）

■回答団体の属性

- ◆ 団体の分類の中で、「保育・子育て」「まちづくり」の団体の回答が多い。

団体の分類	団体数
保育・子育て	22
まちづくり	15
商工	3
人権	2
文化・芸術	5
福祉	4
防犯・防災	6

■現状について

問1. 市のイメージを一言、その理由

- ◆ 自然の豊かさ、行政運営、まちづくりに関するイメージが多い。
- ◆ 自然の豊かさによく言及がある一方、行政運営が保守的である、計画的なまちづくりが行われていないといった意見がある。また、リニアによる市の発展を期待する意見も多い。

分類	主な意見	回答数
自然の豊かさ	・素朴な風土、恵まれた歴史的景観、自然環境	22
行政運営	・アピールが苦手 ・新しい事業に消極的 ・スピード感がない	22
まちづくり	・計画的なまちづくりがされていない	20
歴史・文化	・苗木城、馬籠といった歴史と自然豊かな都市	11
商工業	・大きい商業施設が無い ・三菱電機とか王子製紙といった工業がある ・強い観光スポットがあるが、磨き上げがされていない	10
その他	・古（いにしえ）文化の香りと先端産業 ・日本のど真ん中都市なかつがわ	7
リニア	・リニア新幹線により発展する町 ・リニアに未来を託す田園小都市	6
特産物	・和菓子（栗きんとんが有名）	5
人口減少	・ぬくもりと活気がない。	4
防犯・防災	・事件、事故、災害が少ない。 ・犯罪に対し、人ごとと思っている方が多いように感じる	3

問2. 市の強み(魅力、満足しているところ)と弱み(不満や不足しているところ)

- ◆ 市の強みでは、森林・清流などの自然資源や伝統芸能などの歴史・文化資源への意見が多い。また、市の特産物である栗、大規模な製造業の集積や、リニアの意見もみられた。
- ◆ 市の弱みでは、行政運営に関して、新規分野への取り組みが停滞している、市が目指すビジョンが伝わっていないといった意見が多くあった。次いで、公共交通機関（バスやタクシーなど）への不足が多く挙げられている。

●強み

分類	主な意見	回答数
自然の豊かさ	・森林・清流などの自然資源がある	29
歴史・文化	・宿場町ならではの歴史ある家屋や名所がある。 ・地歌舞伎、獅子舞など伝統芸能活動を絶やすことなく続けている	19
観光	・観光資源が多い（馬籠宿、苗木城、中山道、滝など）	15
特産物	・栗（栗スイーツが市を活性化している）	13
商工業	・大規模な製造業が集積していることで、市内で働く場があり、域内での経済循環が生まれる。	11
リニア	・リニアや高速道路建設をして、今後大きく成長できる	11
その他	・昔ながらの住民同士の相互扶助の精神と仕組みが自然な形で残っている	11
交通	・利便性が高い（リニア、JR、中央道）	9
行政運営	・子育て世代の支援を強化しているところ	6
防犯・防災	・近年大きな被害無く、災害に強い	4
まちづくり	・リニア駅建設による都市開発	1

●弱み

分類	主な意見	回答数
行政運営	・行政に要望を出しても全然前に進まない ・他都市に比べ、新規分野・新規開拓への取組が停滞気味 ・将来ビジョンが描かれていない（住民に伝わっていない）	36
交通	・公共交通機関が充実していない ↳タクシーの稼働数が少ない ↳バスの本数が少ない ↳結果、高齢ドライバーが免許を返納できない	20
まちづくり	・合併後の6町村のそれぞれの活力が弱くなっている様に思う ・一体感の醸成ができていない ・リニアのアドバンテージを生かしきれていない	18
人口減少	・若年層の流出と高齢化により地域の活力が低下している	16
商工業	・工業は発展してきているが、行きたいような商業施設は少ない	15
観光	・公共交通網が弱く、豊富な観光資源等を持ちながら生かしきれていない。	5
その他	・将来を見据えた取り組みがわかりづらい。	2
歴史・文化	・文化活動が停滞気味・青邨の美術館もない	1

問3. 施策で、満足しているものと不足しているもの

- ◆ 満足する施策として、「18歳までの子供の医療費無料」が多く挙げられている。また、「生活応援商品券の発行」や、「リニアのまちづくり」に対する評価が多くあった。
- ◆ 不足する施策として、市が行なっている取り組み自体への認知度が低い、PR不足という意見が多い。

●満足

分類	主な意見	回答数
その他	・六斎市、お祭り、マルシェ ・休日でもごみの収集をしてくれること	14
子育て	・18歳までの子供医療助成 ・3歳からの給食の無料	12
行政運営	・生活応援商品券の発行 ・リニア開通を見据えた取り組み等をHPで確認できる	9
都市基盤	・上下水道施設の充実・拡大 ・ひと・まちテラス	8
リニア	・リニア開業により、町づくりが進んでいく事。	8
教育	・各小学校に支援クラスがあること ・小中学校の教室空調設備、タブレットの導入	7
健康・福祉	・高齢者福祉は比較的充実している ・障害者の医療費補助は、身体障害4級から補助されているので助かっている	6
交通	・コミュニティバスの実証実験（付知）	3
防災	・治山、治水対策（災害が少ない）が継続的に行われている	2
地域医療	・市民病院など医療機関（総合病院がある）	1
商工業	・空き店舗が比較的少ない	1

●不足

分類	主な意見	回答数
行政運営	・市が何をしているかわからない、情報発信不足 ・地区間の格差（人口のかたより）	22
子育て	・病児保育の場所や枠の少なさ、アウトリーチ型の子育て支援、制度を利用しにくい申し込み方法	12
その他	・コンサートや催し物がもっと県外からも来てもらって数多くやってほしい ・各種の委員会に若者や女性の参加が少ない ・統合された保育園や学校の跡地（空き家）の有効活用	12
交通	・高齢運転者の事故が増加する中、免許返納後の支援、また、交通手段への取り組み ・道の整備	11
商工業	・駅周辺の活気の回復。空きテナント対策 ・休日に親子が行ける場所が少ない	10
都市基盤	・水道の老朽化市道など管理が個人や自治会に頼っている ・斎場建設事業	10
地域医療	・市民病院の医師が少なく、産婦人科があっても、婦人科でやらなければならない手術は、できなくて、多治見の県病院を紹介される	9
教育	・多様な価値観を得られる教育環境（国際環境、多様な経験 ・小学校の体前館にエアコン設置	8
人口減少	・地域別（各総合事務所単位）の人口減少に対する危機感の希薄さと具体的な取り組み	6
健康・福祉	・介護保険のサービスは、市内より旧恵那郡地域が不足気味	3
リニア	・国の機関を誘致など、リニア新幹線を利用した取り組み	3
防災	・防災無線が聞こえない	1

問4. 施策で、今後も必要としているものと不必要と思うもの

- ◆ 必要な施策として、都市基盤に関する意見（都市計画の見直しや空き家対策）や子育て支援の強化に関する意見が多い。
- ◆ 不要な施策は、必要な施策と比べると意見は少ないが、リニアのまちづくりに関して精査が必要であるという意見がみられた。

●必要

分類	主な意見	回答数
都市基盤	・都市計画の見直し ・空き家対策 ・斎場の建設	20
子育て	・子育て支援の強化 ・保育士等修学支援金貸付	15
その他	・あるものを生かす ・観光案内所等の多言語対応を強化 ・地区内の新旧住民間のコミュニケーション	15
人口減少対策	・人口減少・少子高齢化に対する継続的な改善・取り組み	11
健康・福祉	・高齢福祉施設(老人福祉施設の充実、介護士の確保、介護保険料の負担補助など)	11
商工業	・観光の方が訪れたいような施設 ・老若男女問わず活躍できる（働ける）場の創出 ・地域経済の維持、活性化を図るための外貨を稼ぐ仕掛けづくり	9
教育	・教育、給食費無償化 ・教育（学力体力の見える化）	7
行政運営	・市民の声が届く市政 ・D X（光ネットワークなどを活用し、少子化でも対応できるデジタル社会の実現	7
リニア	・リニアに向けた魅力あるまちづくり	7
防災	・防災意識と新消防署建設	5
地域医療	・医療機関を充実させる	3
交通	・コミュニティバスの運行	3

●不必要

分類	主な意見	回答数
その他	・農林業の後継者対策（基本的問題の解決が先） ・移住促進は不要。日本全体で人口減少が続いているため移住者が増えても根本解決とはならないと思う	10
リニア	・リニア関連で不必要なものはないか精査してほしい	4
行政運営	・地域区長会・連合区長会のあて職運営 ・目的、成果が不明瞭な大型事業	3
教育	・中津川市では家庭教育の取り組みが行われているが、帰宅時間遅い親にとって、家庭だけでの対応は大きな負担となっている	2
交通	・コミュニティバス（乗降客の利用頻度を検討、他の方法があるのでは）	2
都市基盤	・箱物を作ること	2
人口減少対策	・少子高齢化対策（これは国の事業）	1
子育て	・子ども支援は多いがバランスが悪い	1
地域医療	・人口減少に伴う、病院（2つ）が必要かの早急な検討	1
防災	・防災士の資格を取っても、何処の地区の区長も、防災士を受け入れてくれないため資格が必要なのか疑問である	1
健康・福祉	—	0
商工業	—	0

■ご所属の専門・関係分野について

問5. 悩み

- ◆ 共通する悩みとしては、人手不足や資金不足が挙げられており、とくに保育・子育てやまちづくり団体での意見が多い。

●悩み

団体の分類	悩みの内容	回答数
保育・子育て	人手不足	13
	資金不足	7
	施設・土地不足	5
	情報発信不足	1
	情報不足	0
	利用者不足	2
	仕事の複雑化	1
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	3
	安全面	1

団体の分類	悩みの内容	回答数
まちづくり	人手不足	11
	資金不足	5
	施設・土地不足	0
	情報発信不足	3
	情報不足	0
	利用者不足	2
	仕事の複雑化	1
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	3
	安全面	0

団体の分類	悩みの内容	回答数
商工	人手不足	0
	資金不足	0
	施設・土地不足	0
	情報発信不足	0
	情報不足	0
	利用者不足	0
	仕事の複雑化	0
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	1
	安全面	0

団体の分類	悩みの内容	回答数
人権	人手不足	1
	資金不足	1
	施設・土地不足	0
	情報発信不足	0
	情報不足	0
	利用者不足	0
	仕事の複雑化	0
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	1
	安全面	0

団体の分類	悩みの内容	回答数
福祉	人手不足	2
	資金不足	1
	施設・土地不足	1
	情報発信不足	0
	情報不足	1
	利用者不足	0
	仕事の複雑化	0
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	1
	安全面	0

団体の分類	悩みの内容	回答数
文化・芸術	人手不足	3
	資金不足	2
	施設・土地不足	2
	情報発信不足	0
	情報不足	0
	利用者不足	0
	仕事の複雑化	0
	モチベーション不足	0
	制度が不十分	1
	安全面	0

団体の分類	悩みの内容	回答数
防災	人手不足	4
	資金不足	0
	施設・土地不足	0
	情報発信不足	0
	情報不足	1
	利用者不足	0
	仕事の複雑化	0
	モチベーション不足	2
	制度が不十分	3
	安全面	0

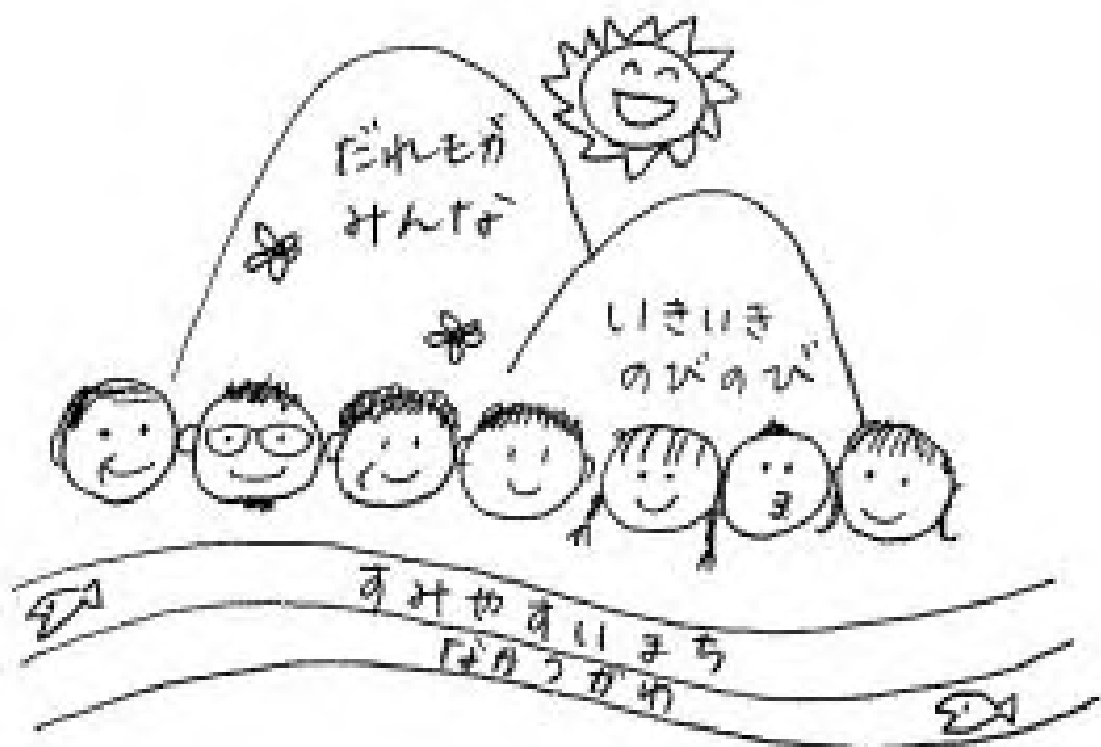
■市の今後について

問7. 2036年の将来像

- ◆ 将来像について、「子育て」「子供」と、「自然」に言及するキーワードが多い。
- ◆ また、「誰もが」という多様な世代、状況にある人々を含めて住みやすい中津川市という趣旨の将来像もみられた。

主な意見
・「だれもが心地よく暮らせる中津川市」
・キャッチコピー「子育て、もっと楽しく。家族みんなの笑顔シティ」
・観光で外貨を稼いで、子育て支援・教育に投資。地域に愛着を持った若者が外に出ることなく地元で働き、子育てをし続けるエコシステムの実現。
・リニアを通勤通学として利用する（若い世代を自然あふれる中津川へ）
・地域で世代問わず支えあい助け合う笑顔あふれるまち
・「自然と歴史に囲まれ、心地よく暮らせるまち・中津川」
・やはり、安全、安心な街
・若い世代が働きやすく子育てがしやすい。休日にも自然に囲まれてのびのび過ごせる
・みんなイキイキ中津川
・住んでいる人や子どもたちが地元ファン
・もっと若い人達が増えて産業商業が賑やかになって欲しい
・「本町和菓子横丁」の実現
・「中津川端から端まで(8地域)みんな幸せ」
・各世代が文化、スポーツなどに余力をもってたのしみ、子供達を大切に、高齢者を思いやれる中津川市になってほしい
・子育て世帯もお年寄りも暮らしやすい中津川
・『笑顔あふれるマイナスイオンの街』
・『人がさらに集まり安心・安全な活気溢れる街』
・『緑豊か心豊か』※(イラスト付き)
・利便性が良く、自然豊かな住みよい町中津川
・県内トップ3の観光地
・「センス・オブ・ワンダー」を大切にするまち！
・人が集まるまち中津川！ 現在とかわらず地域の方々が温かい市であってほしい※(イラスト付き)
・子供達が自然の中で生き生きと過ごす中津川
・子育て世代にやさしい中津川

●将来像のイラスト



問8. 魅力的なまちにするための必要な取組

- ◆ 各団体でできる取り組みについて、新たな視点での多くのご意見をいただいたが、団体だけでなく行政との連携による取り組みを望む意見が多い。
- ◆ 市はそれぞれの地域の特徴を生かす活動のサポートを行うべきという意見は、本設問以外でも挙げられている。

●主な意見

主な意見
合併というものは大きいものに小さいものが合わせる仕組みです。しかし、中津川市はそれぞれの地域がとても特徴的です。平等、公平を意識しながらも、差別化を使い分けて個性を活かす活動をサポートし、各地区が切磋琢磨して中津川市全体を盛り上げていけるように市として応援していただきたいです。
地域共生社会の実現のため「重層的支援体制整備事業」の取組みが必要であると考えます。重層的支援整備事業は、地域の福祉サービスを一体的に提供し、住民の生活を総合的に支援する取り組みです。簡単に言うと、地域全体で住民を支えるための仕組みです。現在では国の任意事業です。
坂下地区に遊歩道、公園、ジョギング、ウォーキング周回コースを作るべき。商店に対しての補助金を減らさないで下さい。年末の売り出しが予算不足で中止になりました。
中津川市を代表する画家を一堂に集めた美術館の建設又は各画家の展示場を結ぶバスの運行。 中津川市の魅力を発信するため、テレビ、取材等の活用。・現在駅前にあるにぎわい物産館を大規模にし、発展させるため市内にあるに各和菓子店の集約施設の建設。(大規模駐車場が必要)

問9. その他、自由意見

- ◆ 改めて行政が取り組んでほしいことを意見として挙げる団体が多い。
- ◆ 現状で取り組まれている施策が調べないとわからず、市民にわかりやすく、明確に打ち出す必要があるという意見もみられた。

●主な意見

主な意見
中津川市は大変広く、地域ごとに生計を主とする産業、文化、環境、人(すべて観光につながる)が大きく異なる。 地域に根ざしたまちづくりを各地域にて行い、地域の特徴を生かした産業文化環境、教育が発展すれば、各地域による多様性が生まれる。 多様性＝魅力がたくさんある中津川市となる。 行政は地域ごとの平準化ではなく、地域の特徴を伸ばしていくまちづくりを支援してほしい。
市政が時代遅れにならないようにしてほしい。
取り組みを明確にしてほしい。調べないと分らないレベルではなかなか伝わらないと思います。